



平成22年3月期 決算短信

平成22年5月11日

上場取引所 東大

上場会社名 マルシェ株式会社

コード番号 7524 URL <http://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷垣 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 川角 茂樹

TEL 06-6624-8100

定時株主総会開催予定日 平成22年6月20日

配当支払開始予定日

平成22年6月21日

有価証券報告書提出予定日 平成22年6月21日

(百万円未満切捨て)

1. 22年3月期の連結業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	16,170	△8.4	190	△12.3	217	△0.2	△1,556	—
21年3月期	17,658	△4.9	217	△63.9	217	△65.3	90	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
22年3月期	△185.24	—	△27.7	2.2	1.2
21年3月期	10.80	—	1.4	2.1	1.2

(参考) 持分法投資損益 22年3月期 一百万円 21年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期	8,580	4,782	55.7	569.03
21年3月期	10,885	6,474	59.4	770.36

(参考) 自己資本 22年3月期 4,779百万円 21年3月期 6,471百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	516	1,098	△994	2,404
21年3月期	576	△1,452	1,417	1,784

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
21年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00	201	222.2	3.1
22年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00	100	—	1.8
23年3月期 (予想)	—	8.00	—	8.00	16.00		53.8	

3. 23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	6,900	△17.3	160	117.1	160	117.3	50	—	5.95
通期	14,000	△13.4	400	109.7	400	84.1	250	—	29.76

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、20ページ「連結財務諸表の作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期 8,550,400株 21年3月期 8,550,400株

② 期末自己株式数 22年3月期 150,682株 21年3月期 150,380株

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、27ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 22年3月期の個別業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	15,567	△8.7	188	△32.0	220	△12.5	△1,903	—
21年3月期	17,054	△5.9	277	△60.2	251	△65.4	137	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期	△226.63	—
21年3月期	16.41	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期	8,468	4,788	56.5	569.71
21年3月期	11,158	6,826	61.2	812.36

(参考) 自己資本 22年3月期 4,785百万円 21年3月期 6,823百万円

2. 23年3月期の個別業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	6,700	△16.7	160	107.8	160	127.4	50	—	5.95
通期	13,500	△13.3	400	111.9	400	81.7	250	—	29.76

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在の将来に関する計画及び前提条件並びに入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々なリスクや不確定要因によって予想数値と大幅に異なる場合があります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、アジア諸国をはじめとする海外への輸出回復傾向や国内外の経済政策効果を背景に、一部で持ち直しの動きが見られるものの、本格的な企業業績の回復には至っておらず、雇用・所得環境は依然として厳しい状況が続いております。

外食業界におきましても、個人消費の縮小傾向に下げ止まり感は見えてきましたが、デフレ局面が長引く中、消費者の外食に対する節約志向は弱まらず、引き続き厳しい状況が続いております。

このような事業環境の下、当社グループでは「業態の選択と集中」、「既存店の立直し」及び「コスト削減」をテーマとして取り組んでまいりました。

酔虎伝・八剣伝・居心伝の主要三業態のコンセプトを明確にし、“なにわ大衆居酒屋 酔虎伝”など、お客様にも分かり易いようメニューの品揃えにも反映いたしました。また繁華街の大型店やその他の業態を中心に不採算店の退店を進めると共に、既存店で社員独立を推進いたしました。更に既存店の立直しにおいては、創業時の原点に立ち戻り、「心の診療所を創造する」という経営理念を実践すべく、“品質(Q)”、“サービス(S)”、“清潔さ(C)”の見直しと更なる向上に注力いたしました。

また、節水バルブや省エネ球の導入など、環境負荷の低減を計る取組みや無駄を徹底的に省く取組みなどを積極的に行うことによりコスト削減に繋げ、収益構造の改革にも取り組みました。

この結果、昨年末の秋冬メニュー導入時に投入した低価格メニューが功を奏しその後の来客数の回復に寄与しているものの、期初の新型インフルエンザなどの影響や、年度末にかけて大型店舗の退店を行った影響を挽回できず、連結売上高は、161億70百万円、前年同期比8.4%の減となりました。

利益面におきましては、店舗オペレーションの効率化による人件費の圧縮やコスト削減策の効果も徐々に現れておりますが、売上高の減少の影響を補うまでに至らず、連結営業利益は、1億90百万円、前年同期比12.3%の減、連結経常利益は、2億17百万円、前年同期比0.2%の減となりました。

また、不採算店の閉鎖等による固定資産の除売却損と除去費用 6億31百万円や減損損失 7億87百万円を特別損失に計上したことや、「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」(監査委員会報告第66号)に基づき回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産 3億78百万円の取崩しを行い法人税等調整額として計上した結果、当期純損失は15億56百万円となりました。

なお、平成22年3月31日付けで連結子会社2社(株式会社ノモス、エコファーム・マルシェ株式会社)を解散いたしました。この解散に伴い貸借契約解約損として45百万円を特別損失に計上しております。

【当連結会計年度の概況】

	前連結会計年度 (自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日)	対前期比	
			増減	伸率(%)
売上高(百万円)	17,658	16,170	1,487	8.4
営業利益(百万円)	217	190	26	12.3
経常利益(百万円)	217	217	0	0.2
当期純利益(損失)(百万円)	90	1,556	1,646	-
1株当たり当期純利益(損失)	10円80銭	185円24銭	196円04銭	-

【グループ売上高の状況】

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度		増 減	
	〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕		〔自 平成21年4月 1日〕 〔至 平成22年3月31日〕			
		構成比		構成比		増減率
		%		%		%
《料飲部門》						
酔 虎 伝	3,307,349	18.7	2,875,462	17.8	431,887	13.1
八 剣 伝	4,844,734	27.5	4,443,652	27.5	401,082	8.3
居 心 伝	2,209,160	12.5	2,020,165	12.5	188,995	8.6
そ の 他	2,737,937	15.5	2,551,430	15.8	186,507	6.8
海 心 丸	643,433	3.6	804,973	5.0	161,539	25.1
ごちそうマルシェ	293,848	1.7	189,283	1.2	104,565	35.6
海 鮮 マ ル シ エ	170,985	1.0	112,760	0.7	58,225	34.1
楽 待 庵	269,543	1.5	300,983	1.9	31,440	11.7
八 右 衛 門	197,308	1.1	141,953	0.9	55,354	28.1
串 ま ん	162,040	0.9	147,906	0.9	14,134	8.7
八 山 の 食 卓	139,122	0.8	113,335	0.7	25,787	18.5
里 山 の 食 卓	158,109	0.9	142,409	0.9	15,700	9.9
有 機 茶 寮	94,638	0.5	82,966	0.5	11,671	12.3
ソ ル ビ バ	113,309	0.7	169,122	1.0	35,931	27.0
小 売 店	212,168	1.2	203,349	1.3	8,819	4.2
そ の 他	283,427	1.6	142,386	0.9	121,159	46.0
料飲売上高	13,099,182	74.2	11,890,710	73.5	1,208,471	9.2
《F C 部門》						
ロイヤリティ等売上計	880,533	5.0	854,925	5.3	25,608	2.9
《商品部門》						
食 材 等 販 売	2,318,619	13.1	2,139,941	13.2	178,677	7.7
酒 類 等 販 売	699,305	4.0	687,934	4.3	11,370	1.6
食材、酒類等販売売上高	3,017,924	17.1	2,827,876	17.5	190,047	6.3
《その他部門》						
完 成 工 事 高	238,440	1.3	239,081	1.5	640	0.3
その他部門売上高	422,040	2.4	358,087	2.2	63,953	15.2
その他部門売上高	660,481	3.7	597,169	3.7	63,312	9.6
合 計	17,658,122	100.0	16,170,682	100.0	1,487,440	8.4

料飲部門の販売の状況

不採算店の退店を進めたこと等により、全体の売上高は、12億8百万円、前年同期比9.2%の減となりました。既存店の売上高、客数、客単価の前年同期比は、以下の通りとなります。

当社個別の直営店の前年比は、以下の通りとなります。

	全 店			既 存 店		
	売上高	客 数	客 単 価	売上高	客 数	客 単 価
酔 虎 伝	86.9%	89.3%	97.4%	91.2%	93.5%	97.6%
八 剣 伝	91.7%	92.0%	99.7%	94.9%	95.4%	99.5%
居 心 伝	91.4%	96.0%	95.2%	96.2%	100.9%	95.3%
そ の 他	91.6%	94.6%	92.0%	90.7%	94.8%	95.7%
合 計	90.4%	92.5%	97.7%	93.5%	95.9%	97.5%

F C 部門の販売の状況

加盟店全店の売上高は178億85百万円で前年同期比6.4%の減でありました。その売上高の減少に伴い、ロイヤリティ等の売上高も8億54百万円、前年同期比2.9%の減となりました。

商品部門の販売の状況

当社グループにおける商品部門の売上は、フランチャイズ加盟店及びサプライヤーに対する食材、酒類等の販売であり、売上高は28億27百万円で前年同期比6.3%の減となりました。

主な内訳は、食材等の販売は21億39百万円で前年同期比7.7%の減、酒類等の販売は6億87百万円で前年同期比1.6%の減でありました。

その他部門の販売

その他部門売上高は5億97百万円で前年同期比9.6%の減となりました。主に各メーカーからの協賛金が減少したことによるものであります。

【グループ業態別出退店の状況】

		前連結会計年度						当連結会計年度					
		〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕						〔自 平成21年4月 1日〕 〔至 平成22年3月31日〕					
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	増減数	期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	増減数		
直営店	マルシェ(株)	酔 虎 伝	40	2	5	37	3	37	3	10	30	7	
		八 剣 伝	132	4	15	121	11	121	7	19	109	12	
		居 心 伝	45	2	1	46	1	46	1	9	38	8	
		海 心 丸	2	9	0	11	9	11	0	3	8	3	
		串 ま ん	6	1	1	6	0	6	0	2	4	2	
		八 右 衛 門	5	0	0	5	0	5	0	1	4	1	
		そ の 他	26	5	9	22	4	22	0	13	9	13	
	計	256	23	31	248	8	248	11	57	202	46		
	(株)ノモス	里 山 の 食 卓	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
		有 機 茶 寮	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
ソ ル ビ バ		1	1	0	2	1	2	0	0	2	0		
計	3	1	0	4	1	4	0	0	4	0			
小 計	259	24	31	252	7	252	11	57	206	46			
加盟店	マルシェ(株)	酔 虎 伝	31	1	5	27	4	27	2	2	27	0	
		八 剣 伝	412	24	26	410	2	410	19	23	406	4	
		居 心 伝	12	0	1	11	1	11	0	0	11	0	
		そ の 他	5	4	0	9	4	9	4	0	13	4	
小 計	460	29	32	457	3	457	25	25	457	0			
合 計	719	53	63	709	10	709	36	82	663	46			

料飲店の出店及び退店の状況

当社グループ全店の店舗数は、新規出店は36店、退店は82店で、当期末において663店となりました。

【直営料飲店の出店及び退店の状況】

当社グループにおける、直営料飲店の店舗数は、206店で前期末店舗数比較で46店の減少となりました。主な増減の内訳は以下の通りとなります。

「酔虎伝」が他業態からの業態変更による出店が3店、退店は完全退店が8店、F C店への譲渡1店、他業態への変更が1店で計10店でありました。

「八剣伝」が新規出店が4店、F Cからの譲受が2店、他業態からの業態変更が1店で計7店の出店、退店は完全退店が11店、F C店への譲渡が8店で計19店の退店でありました。

「居心伝」が新規出店が1店、退店は完全退店が9店でありました。

「その他の業態」が完全退店が13店、F C店への譲渡が3店、他業態への変更が3店の計19店の退店でありました。

【フランチャイズ加盟店の出店及び退店の状況】

フランチャイズ加盟店の出退店の内訳は以下の通りとなります。

新規出店が13店、直営店からの譲受が12店で計25店でありました。

退店が完全退店が23店、直営店への譲渡が2店の計25店でありました。

これにより、当期末において457店となりました。

【次期の見通し】

次期の見通しにつきましては、景気の本格的回復にはまだ程遠く、外食業界を取巻く環境も引き続き厳しい状況が続くものと思われまます。

この様な状況の中、当社グループは、創業40年を迎えます。当期に業績不振の子会社2社の解散や不採算店舗の一扫を行った他、収益構造の改革も行ったことにより、収益を上げる体質改善への基礎固めは出来たものと考えております。

今後は、八剣伝・居心伝の業態を中心とした低投資開発が可能で、店舗オペレーションも簡素化した業態パッケージの開発と出店を積極的に行うと共に、社員の独立推進と地域に密着したフランチャイズチェーン展開を促進することにより、更なる収益力の改善を図ってまいります。

次期業績は以下の通り見込んでおります。

【連結】

連結売上高	14,000 百万円	(前期比	13.4%減)
連結営業利益	400 百万円	(前期比	109.7%増)
連結経常利益	400 百万円	(前期比	84.1%増)
連結当期純利益	250 百万円	(前期比	-)

【個別】

売上高	13,500 百万円	(前期比	13.3%減)
営業利益	400 百万円	(前期比	111.9%増)
経常利益	400 百万円	(前期比	81.7%増)
当期純利益	250 百万円	(前期比	-)

(2) 財政状態に関する分析

資産、負債、純資産の状況に関する分析

(単位:百万円)

	21年3月期	22年3月期	増減
資産の部	10,885	8,580	2,304
負債の部	4,411	3,797	613
純資産の部	6,474	4,782	1,691

当連結会計年度末における資産は85億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ、23億4百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産の減少13億8百万円、投資その他の資産の減少10億49百万円によるものであります。負債総額は37億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ、6億13百万円減少いたしました。主な要因は借入金の減少8億42百万円によるものであります。

また、純資産につきましては、当期純損失、剰余金の配当など、利益剰余金の減少17億7百万円等により前連結会計年度末に比べ16億91百万円減少し、47億82百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況に関する分析

(単位:百万円)

項目	21年3月期	22年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	576	516	59
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,452	1,098	2,550
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,417	994	2,412
現金及び現金同等物の増減額	541	620	78
現金及び現金同等物の期末残高	1,784	2,404	620

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローが5億16百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが10億98百万円の収入、財務活動によるキャッシュ・フローが9億94百万円の支出となったことにより、前連結会計年度末と比べて6億20百万円増加し、24億4百万円となりました。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動の結果、増加した資金は5億16百万円であります。これは主に税金等調整前当期純損失11億20百万円に含まれる非資金経費項目の減価償却費5億3百万円及び減損損失7億87百万円によるものであります。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動の結果、増加した資金は10億98百万円であります。これは主に定期預金の払戻による収入6億40百万円、差入保証金の回収による収入4億66百万円によるものであります。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動の結果、減少した資金は9億94百万円であります。これは主に短期借入金及び長期借入金の返済による支出8億42百万円、配当金の支払による支出1億51百万円によるものであります。

この結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物は6億20百万円増加し、24億4百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは以下の通りであります。

	第35期	第36期	第37期	第38期
	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期
自己資本比率(%)	64.6	69.2	59.4	55.7
時価ベースの自己資本比率(%)	73.8	68.1	51.9	68.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	103.8	51.3	338.7	214.9
イナルスト・加レヅ・レオ(倍)	82.7	73.5	214.2	27.1

自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

イナルスト・加レヅ・レオ：営業キャッシュ・フロー / 利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値 × 期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 第35期より連結財務諸表を作成しているため、それ以前については記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識し、収益に応じて積極的に還元していきたいと考えております。

今後の利益配分に関しましては、将来の事業展開や経営体質の強化の為に資金を確保しつつ、配当金に関しては、基準配当金額を設定するとともに、一定の経営成績が得られた場合には配当性向を勘案して利益還元を行うこととしていくことを基本方針といたします。

基準配当金額は年間 10円

一定の経営成績が得られた場合の目標配当性向 30%以上

また内部留保資金につきましては、新規出店や店舗改装などの設備投資等に重点配分し企業価値の増大を図ることに、長期的な安定化経営と株主への利益還元の増加に繋げていきたいと考えております。

なお、当社は、取締役会の決議により剰余金の配当を行うことが出来る旨及び毎年9月30日を基準日として中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。また、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行う方針です。

当期末の配当につきましては、不採算店の閉鎖等による損失を特別損失に計上したこと等により、当期純損失は15億56百万円となったため、誠に遺憾ではありますが一株につき6円を予定しております。

なお、次期の年間配当金につきましては、増益を見込んでいることもあり1株当たり4円増配の16円(中間配当金8円)を予定しております。

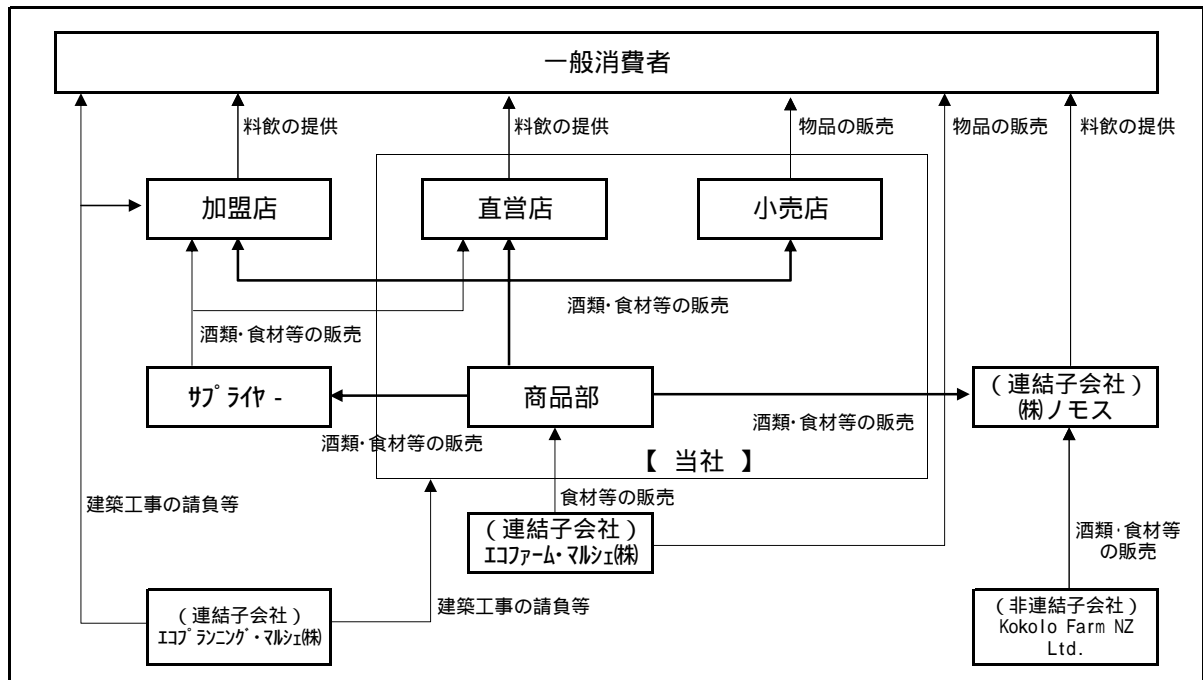
2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社4社により構成されており、居酒屋チェーン(フランチャイズ事業を含む)を中心に展開する外食事業を主な事業としております。

当社グループの概要を事業系統図によって示すと次のとおりであります。

なお、平成22年3月31日付けで連結子会社2社(株式会社ノモス、エコファーム・マルシェ株式会社)を解散いたしました。

事業系統図



名称	住所	資本金	主要な事業の内容	議決権の割合		関係内容
				所有	被所有	
(連結子会社) エコファーム・マルシェ(株) (注)1	大阪市中央区	10,000千円	農作物及び農作物加工品の生産販売等	100%	-	役員の兼任あり
(連結子会社) (株)ノモス (注)2.3	大阪市中央区	10,000千円	飲食店の経営 (直営飲食店 4店舗)	100% (100%)	-	役員の兼任あり
(連結子会社) エコランニング・マルシェ(株)	大阪市東成区	8,000千円	建築工事の請負等	62.5%	-	役員の兼任あり

- (注) 1. 債務超過の会社であり、債務超過額は平成22年3月31日現在で 564,800千円となっております。
 2. 債務超過の会社であり、債務超過額は平成22年3月31日現在で 400,739千円となっております。
 3. 議決権の所有割合の()内は、間接所有割合で内数であります。

3. 経営方針

(1) 経営の基本方針

当社グループは、居酒屋チェーンを中心に展開する企業として、「心の診療所を創造する」を経営理念に掲げております。これは、飲食の提供と飲食の場を介し、お客様同志の健全なコミュニケーションのお役立ちをし、希薄化しつつある人々の絆を深め地域社会に貢献することを目的としております。

(2) 目標とする経営指標

当社は、これまで主に経営の安全性と効率性を経営目標としてきましたが、企業価値をより一層高めていくために、当面は下記の指標を目標といたします。

株主資本比率(経営の安定性)	・・・60%以上
売上高経常利益率(経営効率の改善)	・・・5%以上
株主資本利益率(資本効率の改善)	・・・7%以上
投下資本利益率(店舗等への投資効果)	・・・年率33%以上

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、「食を提供する企業としてお客様から信頼され、お客様のお役に立ち、そして社員が誇りを持って働ける企業となる」ことを目指し、皆様に愛され、信頼されるお店づくりを目指してまいります。

営業戦略

(1) お客様満足度の向上

お客様に信頼されお役立ちできる企業であるために、これまで以上の安心・安全をお届け出来る様、「品質(Q)」、「サービス(S)」、「清潔さ(C)」の見直しと更なる向上に注力し、「お客様満足度の向上」に努めてまいります。

(2) 競争力の強化

ブランド・アイデンティティーの向上を目指し、業態別コンセプトを明確化することにより、既存店舗の競争力を強化いたします。

(3) 収益力の向上

売上高のみならず、収益の確保・拡大を最重要課題と位置づけ、経営資源の集中を図ります。

店舗のスクラップアンドビルドの基準を明確にし、不振店への対応を早めます。また、魚・野菜・米などの生産者との直接取引の拡大と推進により、原価の低減を図ります。

その他、社員の独立支援を継続して行うとともに、八剣伝、居心伝の業態を中心とした低投資開発が可能で、店舗オペレーションも簡素化した業態パッケージの開発と出店を積極的に行い、新規加盟開発も促進いたします。特に、まだ出店数の少ない関東地区を重点的に進め、FC割合を高めてまいります。

食の安全等に対する方針

鳥インフルエンザやBSE問題を契機に「食の安全」に対する関心がさらに高まり、表示の厳格化が求められております。お客様に安心して飲食していただけるよう、食材の調達をはじめあらゆる面での気配りを行ってまいります。

またこの他、国内食料自給率の低下や食品添加物、農作物に対する残留農薬の問題などにも、生産者との直接取引や生産段階・仕入段階での厳正なチェック体制を取り入れるなど、積極的に取り組んでまいります。

このような取り組みの下、今後健康と環境に軸足を置いた食材の導入、メニューの提案を積極的に展開してまいります。

環境問題等に対する方針

地球の温暖化、森林伐採による砂漠化、地下資源の枯渇など様々な「環境問題」に対し、「心と身体と地球を健康に」を合言葉として環境に配慮した経営を目指してまいります。

現在進行中の「愛のマイ箸1億人運動」をはじめ、節水バルブや省エネ球の導入など環境負荷の低減を計る取り組みの他、リサイクルなど3Rの推進によるゴミ削減など知恵やアイデアを結集し、当社グループ一丸となって取り組んでまいります。

(4) 対処すべき課題

当社グループを取巻く経営環境は、市場規模の縮小やデフレの長期化による企業間競争の激化等により、更に厳しさを増すものと予想されます。

この様な状況の下、当社グループでは、「心の診療所を創造する」の経営理念のもと、食を提供する企業として、お客様から信頼され、お客様から喜ばれ、そして社員が誇りを持って働ける企業を目指してまいります。

(5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	注記 番号	前連結会計年度 (平成21年3月31日)		当連結会計年度 (平成22年3月31日)		対前年比
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資産の部)			%		%	
流動資産						
現金及び預金		2,424,126		2,404,513		19,613
売掛金		492,052		512,692		20,640
完成工事未収入金		-		22,666		22,666
商品及び製品		55,808		55,923		115
未成工事支出金		15,933		421		15,511
原材料及び貯蔵品		89,405		61,580		27,824
繰延税金資産		77,882		-		77,882
未収還付法人税等		-		34,491		34,491
その他		361,006		515,970		154,964
貸倒引当金		210		30		180
流動資産合計		3,516,003	32.3	3,608,229	42.1	92,225
固定資産						
1. 有形固定資産	1					
建物及び構築物	2	2,228,810		1,229,405		999,404
土地	2	1,695,291		1,655,226		40,065
その他		431,229		162,489		268,739
有形固定資産合計		4,355,331	40.0	3,047,121	35.5	1,308,209
2. 無形固定資産						
のれん		29,994		8,067		21,926
その他		128,267		110,711		17,556
無形固定資産合計		158,261	1.5	118,778	1.4	39,482
3. 投資その他の資産						
投資有価証券		71,973		100,099		28,125
繰延税金資産		286,238		-		286,238
差入保証金		2,340,667		1,590,557		750,110
その他		245,298		207,897		37,401
貸倒引当金		88,687		92,310		3,623
投資その他の資産合計		2,855,490	26.2	1,806,243	21.0	1,049,247
固定資産合計		7,369,083	67.7	4,972,143	57.9	2,396,939
資産合計		10,885,087	100.0	8,580,373	100.0	2,304,713

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	注記 番号	前連結会計年度 (平成21年3月31日)		当連結会計年度 (平成22年3月31日)		対前年比
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(負債の部)			%		%	
流動負債						
支払手形及び買掛金		823,435		807,569		15,866
短期借入金	2	250,000		-		250,000
1年内返済予定の長期借入金	2	592,470		584,820		7,650
未払金		709,175		780,543		71,368
未払法人税等		78,928		24,102		54,826
賞与引当金		132,000		84,360		47,640
その他		114,127		363,124		248,996
流動負債合計		2,700,136	24.8	2,644,519	30.8	55,617
固定負債						
長期借入金	2	1,110,845		526,025		584,820
長期預り保証金		521,645		532,673		11,028
長期リース資産減損勘定		5,615		1,417		4,197
繰延税金負債		-		25,651		25,651
その他		72,827		67,387		5,439
固定負債合計		1,710,932	15.7	1,153,155	13.5	557,776
負債合計		4,411,069	40.5	3,797,675	44.3	613,393
(純資産の部)						
株主資本						
資本金		1,510,530		1,510,530		-
資本剰余金		1,619,390		1,619,390		-
利益剰余金		3,489,430		1,781,627		1,707,802
自己株式		154,612		154,836		224
株主資本合計		6,464,738	59.4	4,756,711	55.4	1,708,026
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金		6,279		22,986		16,706
評価・換算差額等合計		6,279	0.1	22,986	0.3	16,706
新株予約権		3,000	0.0	3,000	0.0	-
純資産合計		6,474,017	59.5	4,782,697	55.7	1,691,320
負債純資産合計		10,885,087	100.0	8,580,373	100.0	2,304,713

(2) 連結損益計算書

(単位:千円)

期別 科目	注記 番号	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)		当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)		対前年比
		金額	百分比	金額	百分比	金額
売上高		17,658,122	100.0	16,170,682	100.0	1,487,440
売上原価		6,832,377	38.7	6,230,150	38.5	602,226
売上総利益		10,825,745	61.3	9,940,532	61.5	885,213
販売費及び一般管理費	1	10,608,260	60.1	9,749,765	60.3	858,495
営業利益		217,485	1.2	190,766	1.2	26,718
営業外収益						
受取利息		3,672		4,921		1,248
受取配当金		1,351		1,240		111
受取家賃		18,597		18,253		343
違約金収入		5,569		5,016		552
協賛金不返還額		-		17,266		17,266
その他		12,586		11,987		599
		41,777	0.2	58,685	0.3	16,908
営業外費用						
支払利息		4,758		19,855		15,096
賃貸借契約解約損		3,456		-		3,456
貸倒引当金繰入額		13,147		5,900		7,246
為替差損		355		62		293
従業員甲斐金		11,000		-		11,000
その他		8,760		6,371		2,388
		41,477	0.2	32,189	0.2	9,288
経常利益		217,784	1.2	217,262	1.3	522
特別利益						
固定資産売却益	4	32,054		62,734		30,680
受取補償金		41,027		-		41,027
固定資産受贈益		98,241		-		98,241
持分変動損益		3,000		-		3,000
保険解約返戻金		21,803		621		21,182
賞与引当金戻入益		-		23,223		23,223
その他	5	9,000		-		9,000
		205,127	1.1	86,579	0.5	118,547
特別損失						
過年度損益修正損	6	4,029		6,321		2,292
固定資産売却損	3	3,478		51,341		47,863
固定資産除却損	2	67,657		190,195		122,538
減損損失	7	124,244		787,145		662,900
賃貸借契約解約損		-		389,731		389,731
		199,409	1.1	1,424,736	8.7	1,225,326
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失()		223,503	1.2	1,120,893	6.9	1,344,396
法人税、住民税及び事業税		163,662	0.9	56,757	0.4	106,904
法人税等調整額		30,844	0.2	378,352	2.3	409,197
当期純利益又は当期純損失()		90,685	0.5	1,556,003	9.6	1,646,689

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
平成20年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	3,600,372	154,392	6,575,900	37,130	37,130	3,000	6,616,030
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			201,605		201,605				201,605
当期純利益			90,685		90,685				90,685
自己株式の取得				268	268				268
自己株式の処分			22	49	26				26
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)						30,850	30,850		30,850
連結会計年度中の変動額合計	-	-	110,942	219	111,162	30,850	30,850	-	142,012
平成21年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	3,489,430	154,612	6,464,738	6,279	6,279	3,000	6,474,017

当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
平成21年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	3,489,430	154,612	6,464,738	6,279	6,279	3,000	6,474,017
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			151,799		151,799				151,799
当期純損失			1,556,003		1,556,003				1,556,003
自己株式の取得				224	224				224
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)						16,706	16,706		16,706
連結会計年度中の変動額合計	-	-	1,707,802	224	1,708,026	16,706	16,706	-	1,691,320
平成22年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,781,627	154,836	4,756,711	22,986	22,986	3,000	4,782,697

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	注記 番号	前連結会計年度	当連結会計年度	対前年比
		(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	
		金額	金額	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益又は税金等調整 前当期純損失()		223,503	1,120,893	1,344,396
減 価 償 却 費		599,621	503,030	96,590
の れ ん 償 却 額		13,449	12,852	597
長期前払費用償却費		20,372	16,428	3,944
賞与引当金の増減額(は減少)		800	47,640	48,440
貸倒引当金の増減額(は減少)		23,701	3,443	20,257
受取利息及び受取配当金		5,024	6,161	1,137
支 払 利 息		4,758	19,855	15,096
固定資産売却損益(は益)		28,575	11,392	17,182
減 損 損 失		124,244	787,145	662,900
固定資産除却損		52,571	118,356	65,784
保険解約損益(は益)		21,803	621	21,182
固定資産受贈益		98,241	-	98,241
為替差損益(は益)		355	62	293
持分変動損益		3,000	-	3,000
売上債権の増減額(は増加)		35,440	53,934	89,374
たな卸資産の増減額(は増加)		18,298	43,221	61,519
仕入債務の増減額(は減少)		82,993	15,866	67,127
未払費用の増減額		-	225,430	225,430
未払消費税の増減額		-	50,465	50,465
そ の 他		82,145	146,211	228,356
小 計		758,734	669,991	88,742
利息及び配当金の受取額		3,830	5,691	1,861
利息の支払額		2,693	19,047	16,354
法人税等の支払額		183,078	139,777	43,300
営業活動によるキャッシュ・フロー		576,793	516,858	59,935
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		640,000	-	640,000
定期預金の払戻による収入		-	640,000	640,000
差入保証金の回収による収入		64,905	466,136	401,231
差入保証金の差入による支出		113,064	19,141	93,923
有形固定資産の売却による収入		104,500	176,973	72,472
有形固定資産の取得による支出		905,559	156,171	749,388
長期前払費用の取得による支出		25,013	10,695	14,318
貸付けによる支出		22,678	13,925	8,752
貸付金の回収による収入		14,714	2,348	12,366
保険積立金の解約による収入		66,246	-	66,246
そ の 他		3,442	12,477	9,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,452,507	1,098,003	2,550,510
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		250,000	250,000	500,000
長期借入れによる収入		1,750,000	-	1,750,000
長期借入金の返済による支出		353,841	592,470	238,628
社債の償還による支出		30,000	-	30,000
少数株主からの払込みによる収入		3,000	-	3,000
配当金の支払額		200,970	151,119	49,851
そ の 他		242	824	581
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,417,945	994,413	2,412,358
現金及び現金同等物に係る換算差額		355	62	293
現金及び現金同等物の増減額		541,876	620,386	78,510
現金及び現金同等物の期首残高		1,242,249	1,784,126	541,876
現金及び現金同等物の期末残高		1,784,126	2,404,513	620,386

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 3社 連結子会社名 エコファーム・マルシェ株式会社 株式会社ノモス エコプランニング・マルシェ株式会社</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社名 Kokolo Farm NZ Ltd. なお、当連結会計年度において、LITTLE SUE CORPORATION LTD は Kokolo Farm NZ Ltd. に社名変更いたしました。 (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、小規模であり、純資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1) 連結子会社の数 3社 連結子会社名 エコファーム・マルシェ株式会社 株式会社ノモス エコプランニング・マルシェ株式会社</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社名 Kokolo Farm NZ Ltd. (連結の範囲から除いた理由) 同左</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法適用の関連会社の数 該当事項はありません。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社(Kokolo Farm NZ Ltd.)は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。</p>	<p>(1) 持分法適用の関連会社の数 該当事項はありません。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社(Kokolo Farm NZ Ltd.)は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。</p>
3. 連結子会社の事業年度等に関する事項	すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。	同左
4. 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 (イ) 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 (ロ) その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。 時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。 たな卸資産 商品及び製品、原材料及び貯蔵品 最終仕入原価法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法) 未成工事支出金 個別法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 (イ) 子会社株式及び関連会社株式 同左 (ロ) その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左 たな卸資産 商品及び製品、原材料及び貯蔵品 同左 未成工事支出金 同左</p>

	前連結会計年度 (自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日)
	<p>(会計方針の変更)</p> <p>通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として最終仕入原価法による原価法によっておりましたが、平成20年4月1日以後開始する連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)が適用されたことに伴い、主として最終仕入原価法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算出しております。</p> <p>この変更に伴う損益に与える影響はありません。</p> <p>(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>有形固定資産(リース資産を除く) 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 4年～59年 その他の有形固定資産 2年～20年</p> <p>無形固定資産 定額法によっております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。</p> <p>長期前払費用 支出の効果が及ぶ期間で均等償却をしております。</p>	<p>(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>有形固定資産(リース資産を除く) 同左</p> <p>無形固定資産(リース資産を除く) 同左</p> <p>長期前払費用 同左</p>

	前連結会計年度 (自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日)
	<p>リース資産</p> <p>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。</p> <p>なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(3)重要な引当金の計上基準 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えて、支給見込額基準により計上しております。</p> <p>(4)その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜処理によっております。</p>	<p>リース資産</p> <p>同左</p> <p>(3)重要な引当金の計上基準 貸倒引当金 同左</p> <p>賞与引当金 同左</p> <p>(4)その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理 同左</p>

なお、上記以外は最近の有価証券報告書（平成21年6月22日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

【会計処理方法の変更】

前連結会計年度 〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕	当連結会計年度 〔自 平成21年4月 1日〕 〔至 平成22年3月31日〕
<p>(リース取引に関する会計基準) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、当連結会計年度より「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。</p> <p>この変更に伴う損益に与える影響はありません。</p>	<p>(完成工事高及び完成工事原価の計上基準) 請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年12月27日 企業会計基準第15号)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年12月27日 企業会計基準適用指針第18号)を当連結会計年度より適用し、当連結会計年度に着手した工事契約から、当連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。</p> <p>この変更に伴う損益に与える影響はありません。</p>

【表示方法の変更】

前連結会計年度 〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕	当連結会計年度 〔自 平成21年4月 1日〕 〔至 平成22年3月31日〕
<p>(連結貸借対照表) 「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前連結会計年度において、たな卸資産として表示していたものは、当連結会計年度から商品及び製品、未成工事支出金、原材料及び貯蔵品に区分掲記しております。なお、前連結会計年度のたな卸資産に含まれる商品及び製品、未成工事支出金、原材料及び貯蔵品は、それぞれ49,882千円、996千円、91,968千円であります。</p> <p>(連結損益計算書) 前連結会計年度まで区分掲記しておりました特別損失の過年度賃貸借契約解約損は、E D I N E TへのX B R L導入に伴い連結財務諸表の比較可能性を向上するため、当連結会計年度より特別損失の過年度損益修正損として計上しております。</p>	<p>(連結損益計算書) 「賃貸借契約解約損」は前連結会計年度において営業外費用に区分掲記しておりましたが金額的重要性が増したため、特別損失に計上しております。</p> <p>(連結キャッシュ・フロー計算書) 「未払消費税等の増減額」、「未払費用の増減額」は、前連結会計年度において「営業キャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりましたが、金額的重要性が増したため区分掲記しております。</p> <p>なお、前連結会計年度の「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「未払消費税等の増減額」は699千円、「未払費用の増減額」は 42,978千円であります。</p>

注記事項

・連結貸借対照表関係

前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)																																																																																																
<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">6,657,899 千円</p> <p>2. 担保提供資産及び担保付債務</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">建物</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">26,243</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">302,256</td> <td></td> </tr> <tr> <td>差入保証金</td> <td style="text-align: right;">120,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">448,500</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">短期借入金</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">150,000</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td>1年以内返済予定長期借入金</td> <td style="text-align: right;">304,260</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">580,385</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,034,645</td> <td></td> </tr> </table> <p>3. 保証債務</p> <p style="text-align: right;">11,827 千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">被保証者</th> <th style="text-align: center;">保証金額</th> <th style="text-align: center;">被保証債務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)プライム</td> <td style="text-align: center;">809</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td>紫原 久義</td> <td style="text-align: center;">5,187</td> <td>リース契約</td> </tr> <tr> <td>阿武 光昭</td> <td style="text-align: center;">5,831</td> <td>リース契約</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">11,827</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)全ての被保証者は、当社とフランチャイズ契約を締結しております。</p>	建物	26,243	千円	土地	302,256		差入保証金	120,000		合計	448,500		短期借入金	150,000	千円	1年以内返済予定長期借入金	304,260		長期借入金	580,385		合計	1,034,645		被保証者	保証金額	被保証債務の内容	(有)プライム	809	銀行借入金	紫原 久義	5,187	リース契約	阿武 光昭	5,831	リース契約	計	11,827	-	<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">5,672,861 千円</p> <p>2. 担保提供資産及び担保付債務</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">建物</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">16,811</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">276,435</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">293,246</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1年以内返済予定長期借入金</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">304,260</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">276,125</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">580,385</td> <td></td> </tr> </table> <p>3. 保証債務</p> <p style="text-align: right;">71,146 千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">被保証者</th> <th style="text-align: center;">保証金額</th> <th style="text-align: center;">被保証債務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紫原 久義</td> <td style="text-align: center;">3,890</td> <td>リース契約</td> </tr> <tr> <td>阿武 光昭</td> <td style="text-align: center;">4,485</td> <td>リース契約</td> </tr> <tr> <td>西中 博一</td> <td style="text-align: center;">4,614</td> <td>リース契約</td> </tr> <tr> <td>本間 康久</td> <td style="text-align: center;">8,562</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td>長谷川 善大</td> <td style="text-align: center;">10,825</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td>君本 弘一</td> <td style="text-align: center;">9,418</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td>高山 普廣</td> <td style="text-align: center;">6,000</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td>前地 昭</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td>小川 弘之</td> <td style="text-align: center;">8,350</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td>井出 悦人</td> <td style="text-align: center;">11,000</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td>濱津 敦義</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td>銀行借入金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">71,146</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)濱津敦義氏は、当社と店舗運営管理委託契約を、その他の被保証者は、フランチャイズ契約を締結しております。</p>	建物	16,811	千円	土地	276,435		合計	293,246		1年以内返済予定長期借入金	304,260	千円	長期借入金	276,125		合計	580,385		被保証者	保証金額	被保証債務の内容	紫原 久義	3,890	リース契約	阿武 光昭	4,485	リース契約	西中 博一	4,614	リース契約	本間 康久	8,562	銀行借入金	長谷川 善大	10,825	銀行借入金	君本 弘一	9,418	銀行借入金	高山 普廣	6,000	銀行借入金	前地 昭	3,000	銀行借入金	小川 弘之	8,350	銀行借入金	井出 悦人	11,000	銀行借入金	濱津 敦義	1,000	銀行借入金	計	71,146	-
建物	26,243	千円																																																																																															
土地	302,256																																																																																																
差入保証金	120,000																																																																																																
合計	448,500																																																																																																
短期借入金	150,000	千円																																																																																															
1年以内返済予定長期借入金	304,260																																																																																																
長期借入金	580,385																																																																																																
合計	1,034,645																																																																																																
被保証者	保証金額	被保証債務の内容																																																																																															
(有)プライム	809	銀行借入金																																																																																															
紫原 久義	5,187	リース契約																																																																																															
阿武 光昭	5,831	リース契約																																																																																															
計	11,827	-																																																																																															
建物	16,811	千円																																																																																															
土地	276,435																																																																																																
合計	293,246																																																																																																
1年以内返済予定長期借入金	304,260	千円																																																																																															
長期借入金	276,125																																																																																																
合計	580,385																																																																																																
被保証者	保証金額	被保証債務の内容																																																																																															
紫原 久義	3,890	リース契約																																																																																															
阿武 光昭	4,485	リース契約																																																																																															
西中 博一	4,614	リース契約																																																																																															
本間 康久	8,562	銀行借入金																																																																																															
長谷川 善大	10,825	銀行借入金																																																																																															
君本 弘一	9,418	銀行借入金																																																																																															
高山 普廣	6,000	銀行借入金																																																																																															
前地 昭	3,000	銀行借入金																																																																																															
小川 弘之	8,350	銀行借入金																																																																																															
井出 悦人	11,000	銀行借入金																																																																																															
濱津 敦義	1,000	銀行借入金																																																																																															
計	71,146	-																																																																																															

連結損益計算書関係

前連結会計年度 〔 自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日 〕																																																																								
<p>1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">給 与 手 当</td> <td style="text-align: right;">4,112,733 千円</td> </tr> <tr> <td>不 動 産 賃 借 料</td> <td style="text-align: right;">1,653,096</td> </tr> <tr> <td>退 職 給 付 費 用</td> <td style="text-align: right;">101,252</td> </tr> <tr> <td>賞 与 引 当 金 繰 入 額</td> <td style="text-align: right;">132,000</td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 繰 入 額</td> <td style="text-align: right;">10,953</td> </tr> </table> <p>2. 固定資産除却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">39,450 千円</td> </tr> <tr> <td>原 状 復 帰 費 用</td> <td style="text-align: right;">13,808</td> </tr> <tr> <td>工 具 器 具 備 品</td> <td style="text-align: right;">13,120</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">1,278</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">67,657</td> </tr> </table> <p>3. 固定資産売却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">2,752 千円</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">726</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">3,478</td> </tr> </table> <p>4. 固定資産売却益</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">28,652 千円</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">3,402</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">32,054</td> </tr> </table> <p>5. 取引先に対する債務の整理益であります。</p> <p>6. 過年度の賃貸借契約解約損であります。</p> <p>7. 減損損失 当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しております。 当社グループは、料飲部門については店舗を、その他の事業については事業をキャッシュ・フローを生み出す最小の単位としてグルーピングをしております。 当社の料飲部門については、競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（122,791千円）として特別損失に計上しております。 また、株式会社ノモスの料飲部門について、競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（1,452千円）として特別損失に計上しております。</p>	給 与 手 当	4,112,733 千円	不 動 産 賃 借 料	1,653,096	退 職 給 付 費 用	101,252	賞 与 引 当 金 繰 入 額	132,000	貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10,953	建 物 及 び 構 築 物	39,450 千円	原 状 復 帰 費 用	13,808	工 具 器 具 備 品	13,120	そ の 他	1,278	合 計	67,657	建 物 及 び 構 築 物	2,752 千円	そ の 他	726	合 計	3,478	建 物 及 び 構 築 物	28,652 千円	そ の 他	3,402	合 計	32,054	<p>1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">給 与 手 当</td> <td style="text-align: right;">3,944,186 千円</td> </tr> <tr> <td>不 動 産 賃 借 料</td> <td style="text-align: right;">1,531,524</td> </tr> <tr> <td>退 職 給 付 費 用</td> <td style="text-align: right;">97,119</td> </tr> <tr> <td>賞 与 引 当 金 繰 入 額</td> <td style="text-align: right;">84,360</td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 繰 入 額</td> <td style="text-align: right;">13</td> </tr> </table> <p>2. 固定資産除却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">91,035 千円</td> </tr> <tr> <td>原 状 復 帰 費 用</td> <td style="text-align: right;">81,143</td> </tr> <tr> <td>工 具 器 具 備 品</td> <td style="text-align: right;">13,978</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">4,038</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">190,195</td> </tr> </table> <p>3. 固定資産売却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">土 地</td> <td style="text-align: right;">20,373 千円</td> </tr> <tr> <td>建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">17,890</td> </tr> <tr> <td>工 具 器 具 備 品</td> <td style="text-align: right;">8,935</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">4,142</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">51,341</td> </tr> </table> <p>4. 固定資産売却益</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">土 地</td> <td style="text-align: right;">3,544 千円</td> </tr> <tr> <td>建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">48,745</td> </tr> <tr> <td>工 具 器 具 備 品</td> <td style="text-align: right;">5,726</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">4,718</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">62,734</td> </tr> </table> <p>5. _____</p> <p>6. 過年度印紙税 4,941 千円 過年度源泉所得税 1,379 6,321</p> <p>7. 減損損失 当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しております。 当社グループは、料飲部門については店舗を、その他の事業については事業をキャッシュ・フローを生み出す最小の単位としてグルーピングをしております。 当社の料飲部門については、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（787,145千円）として特別損失に計上しております。</p>	給 与 手 当	3,944,186 千円	不 動 産 賃 借 料	1,531,524	退 職 給 付 費 用	97,119	賞 与 引 当 金 繰 入 額	84,360	貸 倒 引 当 金 繰 入 額	13	建 物 及 び 構 築 物	91,035 千円	原 状 復 帰 費 用	81,143	工 具 器 具 備 品	13,978	そ の 他	4,038	合 計	190,195	土 地	20,373 千円	建 物 及 び 構 築 物	17,890	工 具 器 具 備 品	8,935	そ の 他	4,142	合 計	51,341	土 地	3,544 千円	建 物 及 び 構 築 物	48,745	工 具 器 具 備 品	5,726	そ の 他	4,718	合 計	62,734
給 与 手 当	4,112,733 千円																																																																								
不 動 産 賃 借 料	1,653,096																																																																								
退 職 給 付 費 用	101,252																																																																								
賞 与 引 当 金 繰 入 額	132,000																																																																								
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10,953																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	39,450 千円																																																																								
原 状 復 帰 費 用	13,808																																																																								
工 具 器 具 備 品	13,120																																																																								
そ の 他	1,278																																																																								
合 計	67,657																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	2,752 千円																																																																								
そ の 他	726																																																																								
合 計	3,478																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	28,652 千円																																																																								
そ の 他	3,402																																																																								
合 計	32,054																																																																								
給 与 手 当	3,944,186 千円																																																																								
不 動 産 賃 借 料	1,531,524																																																																								
退 職 給 付 費 用	97,119																																																																								
賞 与 引 当 金 繰 入 額	84,360																																																																								
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	13																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	91,035 千円																																																																								
原 状 復 帰 費 用	81,143																																																																								
工 具 器 具 備 品	13,978																																																																								
そ の 他	4,038																																																																								
合 計	190,195																																																																								
土 地	20,373 千円																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	17,890																																																																								
工 具 器 具 備 品	8,935																																																																								
そ の 他	4,142																																																																								
合 計	51,341																																																																								
土 地	3,544 千円																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	48,745																																																																								
工 具 器 具 備 品	5,726																																																																								
そ の 他	4,718																																																																								
合 計	62,734																																																																								

前連結会計年度 〔 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 〕						当連結会計年度 〔 自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日 〕																																																																										
(単位：千円)						(単位：千円)																																																																										
	(地区)	場所	用途	種類	減損損失		(地区)	場所	用途	種類	減損損失																																																																					
マルシェ(株)	関西地区	大阪市中央区等14件	店舗	建物・その他	80,549	マルシェ(株)	関西地区	大阪市中央区等46件	店舗	建物・その他	475,688																																																																					
	中部地区	名古屋市天白区等2件			23,953		中部地区	名古屋市中村区等9件			123,242																																																																					
	関東地区	仙台市青葉区等3件			21,904		関東地区	東京都豊島区等13件			116,616																																																																					
(株)ノモス	関西地区	大阪市阿倍野区等2件	店舗	建物・その他	1,452		中四国地区	広島市中区等6件			67,828																																																																					
未実現損益の消去					3,616		九州地区					福岡県早良区等4件	17,757																																																																			
合計					124,244		未実現損益の消去					13,988																																																																				
						合計					787,145																																																																					
<p>地区ごとの減損損失の内訳は以下のとおりです。 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>建物及び構築物</th> <th>その他</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>68,201</td> <td>12,348</td> <td>80,549</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>21,182</td> <td>2,771</td> <td>23,953</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td>14,520</td> <td>7,384</td> <td>21,904</td> </tr> <tr> <td>(株)ノモス</td> <td>関西地区</td> <td>517</td> <td>935</td> <td>1,452</td> </tr> <tr> <td colspan="2">未実現損益の消去</td> <td>3,206</td> <td>409</td> <td>3,616</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>101,215</td> <td>23,029</td> <td>124,244</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを5.2%で割り引いて算定しております。</p>							(地区)	建物及び構築物	その他	減損損失	マルシェ(株)	関西地区	68,201	12,348	80,549	中部地区	21,182	2,771	23,953	関東地区	14,520	7,384	21,904	(株)ノモス	関西地区	517	935	1,452	未実現損益の消去		3,206	409	3,616	合計		101,215	23,029	124,244	<p>地区ごとの減損損失の内訳は以下のとおりです。 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>建物及び構築物</th> <th>その他</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>384,644</td> <td>91,043</td> <td>475,688</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>103,900</td> <td>19,341</td> <td>123,242</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td>94,705</td> <td>21,910</td> <td>116,616</td> </tr> <tr> <td>中四国地区</td> <td>58,671</td> <td>9,156</td> <td>67,828</td> </tr> <tr> <td>九州地区</td> <td>15,266</td> <td>2,490</td> <td>17,757</td> </tr> <tr> <td colspan="2">未実現損益の消去</td> <td>12,150</td> <td>1,838</td> <td>13,988</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>645,039</td> <td>142,105</td> <td>787,145</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、当資産グループの回収可能価額は、使用価値(割引率6.55%)または正味売却価額により測定しております。</p>							(地区)	建物及び構築物	その他	減損損失	マルシェ(株)	関西地区	384,644	91,043	475,688	中部地区	103,900	19,341	123,242	関東地区	94,705	21,910	116,616	中四国地区	58,671	9,156	67,828	九州地区	15,266	2,490	17,757	未実現損益の消去		12,150	1,838	13,988	合計		645,039	142,105	787,145
	(地区)	建物及び構築物	その他	減損損失																																																																												
マルシェ(株)	関西地区	68,201	12,348	80,549																																																																												
	中部地区	21,182	2,771	23,953																																																																												
	関東地区	14,520	7,384	21,904																																																																												
(株)ノモス	関西地区	517	935	1,452																																																																												
未実現損益の消去		3,206	409	3,616																																																																												
合計		101,215	23,029	124,244																																																																												
	(地区)	建物及び構築物	その他	減損損失																																																																												
マルシェ(株)	関西地区	384,644	91,043	475,688																																																																												
	中部地区	103,900	19,341	123,242																																																																												
	関東地区	94,705	21,910	116,616																																																																												
	中四国地区	58,671	9,156	67,828																																																																												
	九州地区	15,266	2,490	17,757																																																																												
未実現損益の消去		12,150	1,838	13,988																																																																												
合計		645,039	142,105	787,145																																																																												

・連結株主資本等変動計算書関係

前連結会計年度（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

1. 発行済株式数の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数（千株）	当連結会計年度 増加株式数（千株）	当連結会計年度 減少株式数（千株）	当連結会計年度末 株式数（千株）
発行済株式数				
普通株式	8,550	-	-	8,550
合計	8,550	-	-	8,550
自己株式（注）	150	0	0	150
合計	150	0	0	150

（注）自己株式の増加0千株、減少0千株は、単元未満株式の買取り及び売渡しによるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる 株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(千株)				当連結会計 年度末残高 (千円)
			前連結会計 年度末	当連結会計 年度増加	当連結会計 年度減少	当連結会計 年度末	
提出会社 (親会社)	平成19年新株予約権(注1) (イクイティコミットメント契約)	普通株式	812	-	-	812	3,000
合計		-	812	-	-	812	3,000

（注）1. 目的となる株式の数は、割当日（平成19年9月4日）の行使価額（1,231円）をもって算出しております。
2. 上表の新株予約権は、すべて権利行使可能なものであります。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成20年6月22日 定時株主総会	普通 株式	100,804千円	12円	平成20年3月31日	平成20年6月23日
平成20年11月10日 取締役会	普通 株式	100,801千円	12円	平成20年9月30日	平成20年12月10日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の 種類	配当金の 総額	配当の 原資	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成21年6月21日 定時株主総会	普通 株式	100,800千円	利益 剰余金	12円	平成21年3月31日	平成21年6月22日

当連結会計年度（自平成21年4月1日 至平成22年3月31日）

1. 発行済株式数の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数（千株）	当連結会計年度 増加株式数（千株）	当連結会計年度 減少株式数（千株）	当連結会計年度末 株式数（千株）
発行済株式数				
普通株式	8,550	-	-	8,550
合計	8,550	-	-	8,550
自己株式（注）	150	0	-	150
合計	150	0	-	150

（注）自己株式の増加0千株は、単元未満株式の買取りによるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる 株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(千株)				当連結会計 年度末残高 (千円)
			前連結会計 年度末	当連結会計 年度増加	当連結会計 年度減少	当連結会計 年度末	
提出会社 (親会社)	平成19年新株予約権(注1) (イクティコミットメント契約)	普通株式	812	-	-	812	3,000
合計		-	812	-	-	812	3,000

（注）1. 目的となる株式の数は、割当日（平成19年9月4日）の行使価額（1,231円）をもって算出しております。
2. 上表の新株予約権は、すべて権利行使可能なものであります。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成21年6月21日 定時株主総会	普通 株式	100,800千円	12円	平成21年3月31日	平成21年6月22日
平成21年11月10日 取締役会	普通 株式	50,398千円	6円	平成21年9月30日	平成21年12月10日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の 種類	配当金の 総額	配当の 原資	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成22年6月20日 定時株主総会	普通 株式	50,398千円	利益 剰余金	6円	平成22年3月31日	平成22年6月21日

. 連結キャッシュ・フロー計算書関係

前連結会計年度 〔 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日 〕												
<p>現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成21年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,424,126 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">640,000</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,784,126</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	2,424,126 千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	640,000	現金及び現金同等物	1,784,126	<p>現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成22年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,404,513 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,404,513</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	2,404,513 千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	-	現金及び現金同等物	2,404,513
現金及び預金勘定	2,424,126 千円												
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	640,000												
現金及び現金同等物	1,784,126												
現金及び預金勘定	2,404,513 千円												
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	-												
現金及び現金同等物	2,404,513												

. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) 及び
当連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

外食事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合が、いずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) 及び
当連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) 及び
当連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

海外売上高が存在しないため、該当事項はありません。

1 株当たり情報

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
1株当たり純資産額 770円36銭 1株当たり当期純利益金額 10円80銭	1株当たり純資産額 569円03銭 1株当たり当期純損失金額 185円24銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益(損失)金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
1株当たり当期純利益(損失)金額		
当期純利益(損失)(千円)	90,685	1,556,003
普通株式に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(損失)(千円)	90,685	1,556,003
期中平均株式数(千株)	8,400	8,399
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	1.平成19年8月17日取締役会決議による第1回乃至第10回新株予約権(新株予約権の総数100個)	同左

重要な後発事象

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引、関連当事者との取引、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、税効果会計、金融商品、賃貸等不動産に関する注記事項、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前事業年度 (平成21年3月31日)		当事業年度 (平成22年3月31日)		対前年比
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資産の部)		%		%	
流動資産					
現金及び預金	2,348,623		2,301,065		47,558
売掛金	474,212		500,753		26,541
商品	53,004		55,923		2,919
原材料及び貯蔵品	87,680		60,522		27,158
前渡金	29,312		-		29,312
前払費用	165,739		127,254		38,484
繰延税金資産	77,882		-		77,882
未収入金	157,309		347,886		190,577
未収還付法人税等	-		34,491		34,491
その他	8,087		4,493		3,594
貸倒引当金	90		30		60
流動資産合計	3,401,761	30.5	3,432,359	40.5	30,598
固定資産					
1. 有形固定資産					
建物	2,198,824		1,211,322		987,502
構築物	60,837		46,968		13,868
工具器具及び備品	435,797		164,399		271,397
土地	1,691,791		1,651,726		40,065
有形固定資産合計	4,387,250	39.3	3,074,416	36.3	1,312,833
2. 無形固定資産					
のれん	29,994		8,067		21,926
電話加入権	23,682		21,257		2,424
ソフトウェア	47,322		34,208		13,114
その他	55,719		55,244		474
無形固定資産合計	156,718	1.4	118,778	1.4	37,940
3. 投資その他の資産					
投資有価証券	71,973		100,099		28,125
関係会社株式	5,000		5,000		-
出資金	196		196		-
関係会社長期貸付金	867,240		878,740		11,500
長期貸付金	352		1,599		1,247
破産更生債権等	19,644		14,988		4,655
長期前払費用	49,882		21,332		28,549
差入保証金	2,323,669		1,590,557		733,111
建設協力金	67,739		44,374		23,364
繰延税金資産	621,760		-		621,760
その他	38,426		38,524		97
貸倒引当金	852,640		852,099		541
投資その他の資産合計	3,213,244	28.8	1,843,314	21.8	1,369,929
固定資産合計	7,757,213	69.5	5,036,510	59.5	2,720,703
資産合計	11,158,974	100.0	8,468,869	100.0	2,690,105

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	前事業年度 (平成21年3月31日)		当事業年度 (平成22年3月31日)		対前年比
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(負債の部)		%		%	
流動負債					
支 払 手 形	67,866		61,794		6,071
買 掛 金	751,423		737,865		13,557
短 期 借 入 金	250,000		-		250,000
1年以内返済予定長期借入金	592,470		584,820		7,650
未 払 金	653,336		695,034		41,698
未払法人税等	73,910		23,633		50,276
未払消費税等	9,131		53,871		44,739
未払費用	15,007		228,104		213,096
前 受 金	3,668		4,066		397
預 り 金	68,197		49,395		18,801
賞 与 引 当 金	132,000		84,000		48,000
そ の 他	5,174		4,694		480
流 動 負 債 合 計	2,622,186	23.5	2,527,280	29.9	94,905
固定負債					
長 期 借 入 金	1,110,845		526,025		584,820
長 期 未 払 金	72,634		60,569		12,065
預 り 保 証 金	521,645		532,673		11,028
リース資産減損勘定	4,818		1,417		3,401
長期前受収益	-		6,818		6,818
繰延税金負債	-		25,651		25,651
固 定 負 債 合 計	1,709,944	15.3	1,153,155	13.6	556,788
負 債 合 計	4,332,130	38.8	3,680,436	43.5	651,693
(純資産の部)					
株主資本					
資 本 金	1,510,530		1,510,530		-
資 本 剰 余 金					
(1) 資本準備金	1,619,390		1,619,390		-
資 本 剰 余 金 合 計	1,619,390		1,619,390		-
利 益 剰 余 金					
(1) 利益準備金	66,982		66,982		-
(2) その他利益剰余金					
固定資産圧縮積立金	718		479		239
別 途 積 立 金	3,950,000		3,950,000		-
繰越利益剰余金	175,443		2,230,097		2,054,654
利 益 剰 余 金 合 計	3,842,257		1,787,363		2,054,893
自 己 株 式	154,612		154,836		224
株 主 資 本 合 計	6,817,565	61.1	4,762,447	56.2	2,055,117
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	6,279		22,986		16,706
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	6,279	0.1	22,986	0.3	16,706
新株予約権	3,000	0.0	3,000	0.0	-
純 資 産 合 計	6,826,844	61.2	4,788,433	56.5	2,038,411
負 債 純 資 産 合 計	11,158,974	100.0	8,468,869	100.0	2,690,105

(2) 損益計算書

(単位：千円)

期別 科目	前事業年度		当事業年度		対前年比 金額
	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)		(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)		
	金額	百分比	金額	百分比	金額
売上高	17,054,966	100.0	15,567,406	100.0	1,487,560
売上原価	6,488,893	38.0	5,913,198	38.0	575,695
売上総利益	10,566,073	62.0	9,654,208	62.0	911,864
販売費及び一般管理費	10,288,523	60.3	9,465,480	60.8	823,043
営業利益	277,549	1.7	188,727	1.2	88,821
営業外収益					
受取利息	3,752		4,916		1,164
受取配当金	3,351		2,240		1,111
受取家賃	18,597		18,253		343
違約金収入	5,569		5,016		552
協賛金不返還額	-		17,266		17,266
その他	6,403		10,517		4,114
	37,673	0.2	58,211	0.4	20,537
営業外費用					
支払利息	4,705		19,855		15,149
社債利息	130		-		130
賃貸借契約解約損	3,456		-		3,456
貸倒引当金繰入額	35,368		1,735		33,632
為替差損	355		62		293
従業員弔慰金	11,000		-		11,000
その他	8,529		5,191		3,337
	63,545	0.4	26,844	0.2	36,700
経常利益	251,677	1.5	220,094	1.4	31,583
特別利益					
固定資産売却益	32,054		47,134		15,079
保険解約返戻金	21,803		621		21,182
受取補償金	41,027		-		41,027
固定資産受贈益	98,241		-		98,241
賞与引当金戻入益	-		23,223		23,223
その他特別利益	9,000		-		9,000
	202,127	1.2	70,979	0.5	131,148
特別損失					
過年度損益修正損	4,029		6,321		2,292
固定資産除却損	68,214		198,071		129,857
固定資産売却損	3,478		51,417		47,938
減損損失	126,407		801,133		674,725
賃貸借契約解約損	-		337,808		337,808
関係会社整理損	-		33,365		33,365
	202,129	1.2	1,428,117	9.2	1,225,987
税引前当期純利益(損失)	251,675	1.5	1,137,044	7.3	1,388,719
法人税、住民税及び事業税	157,477	0.9	52,774	0.3	104,702
法人税等調整額	43,621	0.2	713,875	4.6	757,497
当期純利益(損失)	137,819	0.8	1,903,694	12.2	2,041,514

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本										評価・換算差額等		新株予 約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金				自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	評価・換 算差額等 合計		
		資本 準備金	資本剰余 金合計		その他利益剰余金	利益剰余 金合計								
						固定資産圧 縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金						
平成20年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	958	3,950,000	111,875	3,906,065	154,392	6,881,593	37,130	37,130	3,000	6,921,723
事業年度中の変動額														
剰余金の配当							201,605	201,605		201,605				201,605
当期純利益							137,819	137,819		137,819				137,819
自己株式の取得									268	268				268
自己株式の処分									49	26				26
固定資産圧縮積立金の取崩					239		239	-		-				-
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											30,850	30,850		30,850
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	239	-	63,568	63,808	219	64,027	30,850	30,850	-	94,878
平成21年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	718	3,950,000	175,443	3,842,257	154,612	6,817,565	6,279	6,279	3,000	6,826,844

当事業年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本										評価・換算差額等		新株予 約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金				自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	評価・換 算差額等 合計		
		資本 準備金	資本剰余 金合計		その他利益剰余金	利益剰余 金合計								
						固定資産圧 縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金						
平成21年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	718	3,950,000	175,443	3,842,257	154,612	6,817,565	6,279	6,279	3,000	6,826,844
事業年度中の変動額														
剰余金の配当							151,199	151,199		151,199				151,199
当期純損失							1,903,694	1,903,694		1,903,694				1,903,694
自己株式の取得									224	224				224
固定資産圧縮積立金の取崩					239		239	-		-				-
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											16,706	16,706		16,706
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	239	-	2,054,654	2,054,893	224	2,055,117	16,706	16,706	-	2,038,411
平成22年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	479	3,950,000	2,230,097	1,787,363	154,836	4,762,447	22,986	22,986	3,000	4,788,433

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。